

繁忙期の防火をお願い
防火関係者が飲食店を防火啓発訪問



12月7日・20日、鹿追消防団（遠藤弘一団長）と鹿追消防署（松井裕二署長）による「飲食店等年末防火啓発訪問」が町内で実施されました。飲食店関係者自らが自発的防火措置や自己啓発を認識してもらうため、平成18年から隔年で実施。遠藤団長、松浦優副団長、新得警察署鹿追駐在所小野良太巡查長、松井署長が31店舗を訪問。防火の要点などが書かれた確認表を手渡し、自主防火活動を啓発しました。

公演を見て絵本や童話に関心を
帯広大谷短大・ボランティアサークル「もみじ」合同公演



12月6日、帯広大谷短期大学総合文化学科「劇場芸術演習」とボランティアサークル「もみじ」の合同公演（町図書館主催）が鹿追町民ホールで行われました。今回が12回目で、幼稚園児など160人が参加。同短大生13人は帯広市内のシカ銅像から創作した「平原の鹿物語」の朗読や劇を公演。また「もみじ」メンバー5人は絵本「おかあさんのパンツ」の寸劇を子どもと対話しながら披露しました。

小学生が自立と感謝する心を育む
通学合宿



11月25日から27日、鹿追小学校の4年生から6年生18人による通学合宿（地域子ども会育成連絡協議会主催）が町ピュアモルトクラブハウスで行われました。この合宿は、普段は両親が行う料理や家事を、子どもたちが協力して生活体験を行い学校へ通うもの。26日は下校後、同協議会ボランティア育成者とともに、クリームシチューなどの夕食を手際よく準備、元気よく「いただきます」の声で食事を共にしました。

町の話題
town's topics

11月

- 22/木 □平成24年度鹿追町子ども大会
- 25/日 □通学合宿～27日
- 26/月 □議会全員協議会
- 28/水 □第17回農業委員会総会

12月

- 1/土 □鹿追保育園発表会
- 2/日 □第10回ドッジボール大会 □寺内タケシ&ブルージーンズin鹿追公演
- 5/水 □第4回鹿追町議会定例会 □議会全員協議会
- 6/木 □第4回鹿追町議会定例会 □帯広大谷短期大学「劇場芸術演習」およびボランティアサークル「もみじ」合同公演
- 8/土 □第10回日勝祭
- 12/水 □第4回鹿追町議会定例会（一般質問）
- 16/日 □鹿追町小中高・教育大学釧路校吹奏楽部合同演奏会
- 17/月 □第4回鹿追町議会定例会
- 19/水 □歳末地域安全特別巡回出陣式および巡回啓発運動

窪島氏が絵の力を語る
第10回日勝祭



12月8日、「第10回日勝祭」（神田日勝記念美術館友の会ほか主催）が、鹿追町民ホールほかで開催、日勝ファン60人が参加しました。講演では作家の窪島誠一郎氏が、24年3月に石巻市で開催の展示会に触れ「絵に込められた戦争の不条理と来訪者が大震災の悲しみやつらさを分かち合った。日勝の絵も同様では」と分析。講演後、同会20周年記念式典が行われ、第2代会長の脇坂裕氏など6人に感謝状を贈呈、代表で脇坂氏が同会への謝辞を述べました。

エレキギターで観客を魅了
寺内タケシ&ブルージーンズin鹿追



12月2日、寺内タケシ&ブルージーンズin鹿追（鹿追町民ホール事業実行委員会主催）が鹿追町民ホールで開催されました。「エレキの神様」と敬愛される伝説のギタリスト・寺内タケシとブルージーンズは今年結成50周年。町内外から約500人が来場した会場で、エレキギターのテクニックや「津軽海峡冬景色」などのおなじみの曲が披露されました。観客からはたくさんの拍手と歓声があがりました。

7,373筆の署名と共に
防衛省へ鹿追駐屯地維持拡充を要望



11月28日、陸上自衛隊鹿追駐屯地維持拡充促進期成会（会長・吉田弘志町長）が、鹿追駐屯地の維持拡充を防衛省へ要望しました。警備地区5町（鹿追・清水・新得・士幌・上士幌町）の町長・副町長および議長ほか8人が出席。9月25日「陸上自衛隊鹿追駐屯地の維持拡充を求める総決起大会」での大会決議と7,373筆の署名簿を、防衛政策局および陸上幕僚監部へ手渡しました。